

# 黎明



VOL.45

令和4年11月30日発行  
東洋大学校友会  
富山県支部だより



総会後の昼食会で陸上競技部の近況を報告する同部OBの川原卓也さん



講演を行った藤田良久さん



総会の司会を務めた柴田清成さん



東洋大学OB交歓ゴルフ大会の反省会【一番鳥にて】



## ごあいさつ



富山県支部長  
森川 芳一  
(昭和63年法律)

6月に開催した令和4年度支部総会において、第13代支部長に選出された森川芳一です。富山県支部創立85年の今日まで、先輩諸氏の築いてこられた良き歴史を尊び、これからも支部活動を通じ校友の皆さんとともに、第二のふるさとである母校への想いをさらに育んでまいりたいと思います。

先の支部総会では、校友・藤田良久さんによる講演会とアルコール抜きで昼食会を併催しました。わずかな時間でしたが、お互い顔を合わせての近況報告は楽しく、心の栄養を蓄えることができました。出席いただいた皆さん、ありがとうございました。

校友会の神田雄一会長は「新しい時代の魅力あるソサエティの実現」をビジョンに掲げ、さまざまな改革に取り組んでおられます。言い換えれば従来あるものにとらわれることなく、いろんなコミュニティの中で、母校とのご縁を感じとることだと思っています。まだお会いしたことのない支部校友の皆さん、支部活動に参加してください。きっと遠い昔からの友人と出逢ったような、若さと情熱で一番輝いていた学生時代に戻ったような、これは皆さん支部活動デビュー時に経験済みです。感染対策をし、新年会でお会いしましょう。

最後になりますが、今年も支部会報「黎明 第45号」を発刊できたことをうれしく思います。寄稿いただいた皆さん、編集に携わっていただいた広報の皆さん、ありがとうございました。

# 令和4年度総会



令和4年度総会は6月26日(日)に富山市のパレブロン高志会館で開催し、33人が参加しました。開催時期を従来の7月下旬から約1カ月前

倒しました。

伊藤政博支部長が開会のあいさつを行い、事業報告、収支報告、監査報告、役員改選、事業計画案、予算案などの議案が承認されました。会員からは「各行事の参加者が増えるよう協力したい」「会報の文字を大きくしてほしい」などの意見や要望が寄せられました。退任となる伊藤支部長は2期6年を振り返り「80周年記念大会を開催できたことが一番の思い出です。これからも支部を支えていきます」と感謝の思いを述べました。続いて校友で元富山県議会議員の藤田良久さん(昭和45年社会)が「私の歩んだ道」と題して講演を行いました。その後昼食会を行い、参加者が弁当を食べながら、近況を語り合いました。



## 講演会「私の歩んだ道」

講師 藤田良久(昭和45年社会)

### 要旨

○：私は目標を持って東洋大学に入ったわけではなかった。しかし同級生の中には「磯村英一教授(後の学長)に教えてもらいたくて入学した」と、高い理想を持った人もいた。友人に誘われて入った社会教育研究会を中心とした学生生活を送り、富山市役所の試験を受けて昭和45年に採用された。

○：社会教育主事の資格があったためか、24年間教育委員会関係の仕事をした。昭和53年、富山市長に塩谷敏幸氏が就任した。県の教育長をしていた人で「富山市民大学」を始めた。私が担当した同59年ごろは38コースを開き、無料ということもあって全国から視察が相次いだ。



○：平成4年、新幹線等高速交通対策室に異動となり、富山市の北陸自動車道に2つ目のインターチェンジ(IC)をつくる仕事を任された。当時の建設省や農林水産省に赴くと、北陸にある地方整備局や農政局で話をするように言われ、県庁と東京の本省、北陸の出先を回るのが仕事になった。当時の新湊市や小杉町などと建設期成同盟会をつくったが、計画はスムーズに進まなかった。

○：そんなとき、ある人が金沢市で開かれた新年会で森喜朗衆議院議員と隣のテーブルになり、ICのことを話題にくれた。森氏が話を聞いてくれるというところで、当時の正橋正一市長に随行して上京し、自民党幹事長室に入った。森氏は「話は建設省から聞いている。地元で準備を進めて、審議会を通ったら工事を始めましょう」と言い、平成8年に富山西ICの建設が決まった。自分はまだ50歳前だったが、政治の力というものを感じた。

○：青少年女性課長時代は男女共同参画社会の形成が叫ばれた頃だった。ICの件で国に足を運んでいた縁で、内閣府の初代男女共同参画局長だった坂東眞理子さん(立山町出身)から電話があり「ぜひ富

山市に条例をつくってほしい」と言われた。就任した直後の森雅志市長に相談したが、当時はなかなか賛同してもらえず、苦労したことが思い出だ。



○：富山市を退職し、田畑裕明衆議院議員の富山事務所長を務めていた平成28年、政務活動費の不正に伴う県議会議員補欠選挙に予期せず出馬することになり、議席を得た。県議は予算特別委員会でも頻繁に質問に立つ。人生でいちばん勉強したのが県議の2年半だったように思う。それまでは徹夜などしたことがなかった。

○：3月で町内会長の任も終えた。先日娘の結婚披露宴があり、親としても役割が終わったのかなと感じる。こうした大きな場で話をするのは、これが最後かもしれない。東洋大学を出ていなかったら今の自分はなく、感謝している。今後も健康に留意し、人間関係をより深め、皆さんと力を合わせて母校を盛り上げていきたい。

## 甬水会との連携進む

令和4年は甬水会富山県支部との連携が深まった一年でした。甬水会が3月5日(土)に県民会館で開いた就職セミナーと、7月10日(日)にANAクラウンプラザホテル富山で開いた支部総会には、森川支部長と清見事務局長が参加し、校友会の組織や活動を紹介するとともに、子息が富山にUターン就職した際の活動への参加を呼び掛けました。6月の校友会支部総会後の講演会と昼食会には寺田正博支部長と奥田裕之次期支部長、恒川哲二次期副支部長、亀田隆夫次期会計が参加され、今後の行事等での協力など抱負を語っていただきました。寺田支部長は在任中、東洋大学と富山県との「就職支援に関する協定」の締結(9月1日付)に向けて約2年間、双方に働き掛けをされました。学生のUターン就職は校友会組織の活性化にもつながることであり、ご尽力に敬意を表します。10月のレディーズ会には奥田支部長がゲスト参加されるなど、さっそく交流が始まりました。二つの会が車の両輪となって富山から母校を盛り上げていけたらと願っています。



7月10日、甬水会富山県支部長に就任した奥田裕之さん



昼食会であいさつする右から寺田さん、奥田さん、恒川さん、亀田さん

## 第二の人生 かく歩む

退職後も悠々自適にセカンドライフを楽しんでおられる校友に寄稿いただきます。  
第二の人生を愉しむヒントが見つかるかもしれません。

### ブラリ旅…校友との出会い

山尾 友一(昭和49年法律)



もつと日本を知りたくて、時折ブラリとひとり旅に出る。それが今一番の楽しみとなっている。全国行脚しながらその土地独特の匂いを吸い込み、人と出逢う。幸い全国に校友がいる、また仕事で知己を得た知人も多くいる。日本百名城を行脚の拠点として巡りながら、その地の友人と一献傾ける。土地の歴史を知り、名所旧跡を訪ね、そして旨い肴に美味しい地酒を鱈腹味わい郷土の自慢話を聞く。至福の時を享受する時間が線となり面となっていく。

先般、同期で千葉・木更津の校友に立寄ると伝えた。仲間を呼ぶという。私の歓迎をダシに14名もの近郊校友が集



まってくれた。郡山、静岡からも来てくれた。友は有難い。主役は私で進んだが、遅れてきた1名が再婚した奥さんを連れてきた。28才年下という。俄然みんなの注目は若妻に移った。犯罪だ!と皆叫ぶ。可愛い上に酒宴の中、好奇の質問にも卒なく答える。心が美しい。いつの間にか主役の座は奪われてしまった。しかし筆舌し難い楽しい想いが残った。

訪問先にはそれぞれに想い出が多々ある。それを思いつくまま紀行文風にメモしている。その駄文をプロに編集してもらったら見栄えは立派なものになった。読み返すと内容は恥ずかしい。出版するかどうか迷いながらまだ旅は続いでいく。

武蔵川義則さん(昭和47年経営)が  
叙勲(瑞宝単光章)を受けられました



漆器(高岡漆器)製造業従事者  
武蔵川 義則さん(73)  
螺鈿に携わり50年。伝統の技を磨き、業界団体の役員として振興に尽力した。「家族のサポートがあったから」まで(引かれた)

漆器(高岡漆器)製造業従事者  
高岡市地字木町

2022年11月3日付 北日本新聞

前多 悟さん(昭和52年経営)が  
褒章(藍綬)を受けられました



社会保険労務士を務める傍ら、2003年から民事の調停委員として労働法関係を中心に担当する。「当事者双方にとって調和のとれた解決を心掛けている」

調停委員  
前多 悟さん(67)  
射水市沖塚原(新潟)

2022年4月28日付 北日本新聞

## 「新年のつどい」ご案内

恒例の「新年のつどい」を行います。  
皆様、ふるってご参加ください。  
懐かしい思い出と共に旧交を温め合いましょう。

- 日 時：令和5年1月15日(日) 12:00～
- 場 所：我家的厨房Big5  
富山市新富町1-4-1 51ビル2・3階
- 参加費：男性6,000円 女性4,000円  
※令和4年3月卒の校友は無料

📞 お問い合わせは事務局まで

※マスク着用でお越しください。ただし感染拡大の状況によって  
やむなく中止する場合があります。

## 第26回富山県東都大学OB交歓ゴルフ大会

### 団体戦は6位 個人戦で清水さん5位、大野さん8位

第26回富山県東都大学OB交歓ゴルフ大会は令和4年10月8日(土)、富山カントリークラブで行われ、東洋大学は団体戦で7チーム中6位となりました。中央大が12年ぶりに優勝しました。

大会には7大学の卒業生計82人が参加し、18ホールストロークプレーで競いました。東洋大は10人が参加し、個人戦では清水誠さん(昭和61年経営法)が薬師一有磯コースで5位、大野政治さん(平成10年建築)が有磯一神通コースで8位と健闘しました。今回は東洋大が幹事校となり、コロナの影響で3年ぶりに開いた表彰式では伊藤前支部長が進行を務め、森川支部長が開会のあいさつを行いました。夜には一番鳥に再集合して反省会を行いました。

老若男女問わず楽しくゴルフをしたい方、次回はぜひご参加ください。



東洋大学メンバー



3年ぶりに表彰式を実施

## レディース会 3年ぶりに開催

レディース会では参加者を募集しています。

3年ぶりの開催となった令和4年度は、「高野山真言宗 金胎寺」を訪ね、志村慧雲住職(昭和60年経済)のご法話を頂きました。

「般若心経」「風水」など、少々難しい話も住職の軽快なお話で、大変わかりやすく、楽しく知ることができました。

来年度も開催を予定しています。今まで迷っていらした方、レディース会は世代も様々、職業も様々な同窓の集まりで、参加へのハードルは決して高くありません。お気軽にご参加下さい。

なお来年度の開催については、東洋大学校友会HP富山県支部ブログにてご案内する予定です。または事務局、右記お問い合わせでもお待ちしております。



10月23日 金胎寺にて

【お問い合わせ】  
東洋大学富山県支部  
縄井 恵美  
(平成2年短英文)  
☎090-1396-3762

東洋大学校友会HP  
富山県支部ブログ



事務局では「黎明」に掲載する原稿を募集しています。  
事務局までお気軽にお寄せ下さい。お待ちしております。

事務局 森川 芳一 〒930-0221 立山町前沢994-8  
☎076-463-5681  
清見 昇 〒932-0045 小矢部市中央町2-23  
☎0766-67-5506  
小竹 裕貴 〒931-8314 富山市粟島町2丁目3-28-5  
☎076-460-3623

### 題字によせて

「観想の華」の二番に「護国愛理の金字塔 不滅の城の王者なる 時黎明の鐘なれば……」とあります。「黎明」には夜明け、物事の始まりという意があり、富山県支部会も新たに再出発しようという心意気を表しました。揮毫は齋藤芳攝氏。

# 東洋大学校友会富山県支部だより「黎明 第45号」 添付資料

例年、支部総会で承認された事業報告、収支報告、役員改選、事業計画、予算は「黎明」本誌に記載しておりますが、今年紙幅の関係で別途資料を添付します。ご了承ください。

## 令和4年度 東洋大学校友会富山県支部総会・講演会・昼食会出席者 (敬称略)

### ■ 浦水会富山県支部

寺田 正博(支部長) 奥田 裕之(次期支部長) 恒川 哲二(次期副支部長) 亀田 隆夫(次期会計)

### ■ 校友会富山県支部

笹谷 伸雄(S37経済) 渡辺 國臣(S42土木) 藤田 良久(S45社会) 青山 清寛(S46商)  
武蔵川義則(S47経営) 山尾 友一(S49法律) 吉岡 保(S49土木) 本庄 恵子(S52英米文)  
前多 悟(S52経営) 吉田 讓(S52経営) 本江真祐美(S53経営) 中島 康博(S54経済)  
高畑 務(S55法律) 宮崎 敦子(S55国文) 伊藤 政博(S59経済) 早崎 浩行(S60商)  
橋本 尚(S60土木) 酒井 宏明(S61土木) 土肥 豊(S61土木) 酒井 正道(S63土木)  
森川 芳一(S63法律) 縄井 恵美(H2短英文) 清見 昇(H4応社) 篠田 公夫(H4国文)  
金三津貴子(H7経営) 柴田 清成(H7経済) 玉森 陽子(H9経営) 井藤 昌俊(H15法律)  
古幡 政博(H20メディア) 小竹 裕貴(H21経済) 蓮実 久(H22機械) 川原 卓也(H25総合情報)  
志鷹 涼(H29企業法) 江尻 陸也(H31国際経済)

## 令和3年度 事業報告 (令和3年4月～令和4年3月)

- 6月13日(日) 幹事会(総会運営) 1月16日(日) 新年会(中止)  
☒サンフォルテ ☒アルシェフ
- 7月18日(日) 支部総会講演会(31名参加)  
☒高志会館
- 9月19日(日) 幹事会(総会の反省など)  
☒サンフォルテ
- 9月28日(火) 第66回白山会ゴルフコンペ(9名参加)  
☒太閤山カントリークラブ
- 10月9日(日) 第25回東都大学OB交歓ゴルフ大会(11名参加)  
☒富山カントリークラブ
- 11月28日(日) 幹事会(黎明の発送)  
☒サンフォルテ
- 校友会本部事業への参加  
5月22日(土) (一社)東洋大学校友会代議員会  
書面審議議決  
12月4日(土) (一社)東洋大学校友会代議員会  
WEB開催議決  
10月24日(日) オンライン校友大会

## 令和3年度 収支報告 (令和3年4月～令和4年3月)

### 【収入】

科目	決算額
年会費交付金収入	87,000
終身会費交付金収入	42,000
新卒者納入会費	2,000
支部総会祝金収入	0
周年企画補助収入	0
支部事務費補助収入	20,000
支部会報発行助成収入	30,000
ホームページ助成収入	10,000
総会特別企画補助収入	0
女性参加促進助成収入	0
各種支部企画補助収入	0
支部総会通信費収入	0
小計①	191,000
支部総会参加費収入	0
支部会費収入	0
寄付金収入	0
預金利息収入	0
雑収入	0
小計②	0
収入計③=①+②	191,000

### 【支出】

科目	決算額
支部総会関連費支出	43,240
支部会報作成費支出	149,380
支部活動費支出	30,000
地区活動費支出	0
会議費支出	7,832
通信費支出	28,270
印刷費支出	0
事務用品消耗品費支出	0
旅費交通費支出	0
慶弔費支出	0
渉外費支出	2,595
雑支出	0
予備費支出	0
支出計④	261,317
当期収支差額⑤=③-④	-70,317
前期繰越収支差額⑥	113,653
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	43,336
次期繰越収支差額の内訳	現金 17,184 普通預金 26,152 計 43,336

### 【別途積立金】

科目	金額	摘要
積立金	1,300,000	

## 東洋大学校友会富山県支部幹事組織 (令和4年度～令和6年度)

### ■支部長

森川 芳一(S63法律)

### ■事務局長

清見 昇(H4応社)

### ■会計

小竹 裕貴(H21経済)

### ■副支部長

伊藤 政博(S59経済)

### ■監査

前多 悟(S52経営)

宮崎 敦子(S55国文)

### ■相談役

堀田 良一(S37経済)

杉田 欣次(S44法律)

吉田 讓(S52経営)

水上 義行(S44教育)

### ■総務広報部会

杉田 俊雄(S58法律)

縄井 恵美(H2短英文)

篠田 公夫(H4国文)

清見 昇(H4応社)

### ■組織事業部会

植野 隆夫(S59経済)

伊藤 政博(S59経済)

橋本 尚(S60土木)

早崎 浩行(S60商)

土肥 豊(S61土木)

森川 芳一(S63法律)

柴田 清成(H7経済)

金三津貴子(H7経営)

玉森 陽子(H9経営)

南日 邦男(H9経済)

大野 政治(H10建築)

井藤 昌俊(H15法律)

古幡 政博(H20メディア)

小竹 裕貴(H21経済)

## 令和4年度 事業計画 (令和4年4月～令和5年3月)

4月24日(日) 幹事会(総会運営)

☑サンフォルテ

6月26日(日) 支部総会講演会

☑高志会館

8月 幹事会(総会の反省、黎明準備)

9月 第67回白山会ゴルフコンペ

10月8日(土) 第26回東都大学OB交歓ゴルフ大会

(本年度幹事校)

10月23日(日) レディース会

11月 幹事会(黎明の発送)

1月 新年会

### ●校友会本部事業への参加

5月21日(土) (一社)東洋大学校友会代議員会

☑浦水会館

書面議決権行使 または、

オンライン会議出席議決権行使

## 令和4年度 予算 (令和4年4月～令和5年3月)

### 【収入】

科 目		予算案
本部 交付金	年会費交付金収入	95,000
	終身会費交付金収入	38,000
	新卒者納入会費	2,000
	支部総会祝金収入	0
	周年企画補助収入	0
	支部事務費補助収入	20,000
	支部会報発行助成収入	30,000
	ホームページ助成収入	10,000
	総会特別企画補助収入	10,000
	女性参加促進助成収入	0
	各種支部企画補助収入	0
	支部総会通信費収入	0
小計①	205,000	
支部 内収入	支部総会参加費収入	120,000
	支部会費収入	0
	寄付金収入	0
	預金利息収入	0
	雑収入	200,000
	小計②	320,000
収入計③=①+②		525,000

### 【支出】

科 目		予算案
支部 内 経 費 支 出	支部総会関連費支出	165,000
	支部会報作成費支出	160,000
	支部活動費支出	40,000
	地区活動費支出	40,000
	会議費支出	10,000
	通信費支出	40,000
	印刷費支出	5,000
	事務用品消耗品費支出	3,000
	旅費交通費支出	0
	慶弔費支出	10,000
	渉外費支出	5,000
	雑支出	5,000
	予備費支出	0
支出計④	483,000	
当期収支差額⑤=③-④		42,000
前期繰越収支差額⑥		43,336
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥		85,336

### 【別途積立金】

科目	金額	摘要
積立金	1,100,000	200,000円を支部内収支に補填